



二村たか子からのお知らせ **まちの声**

赤坂字紅里26 電話&FAX: 87-4453

ご意見をお寄せ下さい。町政に関することなど、皆さんの声も掲載したく思います。

約30億円の一般会計予算が決まり、賛成討論をいたしました。19年度は町税が約2億円増えましたが、国の財政事情が厳しいため地方交付税など約3億円の減収見込みで、町の運営もますます厳しいものになりました。

合併を考える

私たちは豊川市民になることを選びました。時代の流れの中で、子どもたちのことを考えた結論だったと考えます。合併は一番効果の上がる行財政改革だと思うし、1人あたりの行政経費が最も効率がよいとされる16万人～15万人の市になれます。

いままでの生活が激変するわけではありません。日常のこまごましたことへの対応は不便を感じることもあるかもしれませんが、豊川市の枠で将来世代のための政策を考えることのほうが選択肢も大きくなりますし、町づくりへの夢も描けると言うことです。いつまでも枠組みにこだわるべきでなく、出来るだけ早く一体感のある地域になれるといいなと考えます。

地域のエゴがむき出しになるような合併協議は避けたいと考えます。ただ音羽町の良い政策で、残せるものがあれば、残して豊川市にも広めていくという考え方でいきたい。わが町がよければと言うのでは、いつまでたってもどこかで、連帯感のない地域に陥ると思う。

豊川市の中の音羽町としての独自性は、私たち町の間人が、いかにこの地域づくりをするかにかかってくる。みんなで、自分の参加できるところで、自分の活動の場を広げていくことが元気な町になれる秘訣と考えます。また合併協議が壊れることはあってはならないことです。

合併研究会（豊川市と音羽町の事務レベルでのすり合わせ）の報告

- ◎豊川市と音羽町はほぼ同じ財政力で税率も同じです。
- ◎国保と介護保険の料金は合わせて年、約2万円豊川市が高い。----- 年額
- ◎豊川市のほうが保育料平均約7300円、水道下水道料金合計平均約540円安くなる。-月額
- ◎26項目のうち公民館、図書館、コミュニティバスの運行など調整の必要な事業は今後の協議で決める。

音羽町は持参金のない編入合併をしますが、生活面の基盤整備は進んでいます。（特に下水道整備は19年度末、普及率82・3%で最近では豊川市から研修に来ているようで、誇れるものです。）両者の埋まらない溝はないと考えてよいと思います。

音羽町の財布の中身の移り変わり（19年は予算なので見込み額、他は決算）

平成	町税	地方交付税	地方譲与税	特例交付金
10年	14・9億円	7・7億円	4491万円	—
12年	15・0億円	7・1億円	4550万円	1480万円
17年	16・4億円	2・3億円	8106万円	5762万円
19年	17・6億円	6700万円	5130万円	1050万円

- ◎国は音羽町を自立できる町と考え、交付税の配分をやめる方向にあります。
- ◎旧町の交付税を持参金として持っていくことはできなくなる恐れがあります
- ◎合併に不安がある人もこの財布の動きを見ていただくと、今後単独で行くことの難しさを理解できるのではと考えます。
- ◎町の自主財源は町税だけでなくもろもろの収入を加えますと19年度約20億円です。
- ◎町税の17・6億円のうち人件費は7・4億円で約4分の1です。今年の借金は約5億円

二村 たか子の一般質問 2

二村の8年間の議活動

議会ごとに1度も欠かすことなく一般質問を行いました。決算予算審査特別委員会もほぼ参加
質問の主な内容

財政関係

町民1人あたりの借金が近隣市町の中でも多い、対応は

町の借金、減税補填債への考え方は

公共施設の維持管理費の委託料も業者の言いなりではないか、と、ただした。

借金の比率が高すぎる危険ラインに近づいてるのでは対応をと提案今では14%前

後で危険ライ

ンはクリア

金利7%の高利の借金の借り換えをしたらどうか富山市の例を調べて提案・・・借り換え繰り上げ償還が
進んでいる

一時借入金の競争入札を（銀行間での競争入札を実施していなかったのだ）と提案・・・金利の入札を実施
した。

残業代が高すぎる。機会あるごとに是正を求めた。約3分の2に減額されていたが、今年は選挙の年で、
増額している。

電算関連の委託料が高すぎる。専門家を非常勤で雇って、チェックしたらどうかと提案・・・4町と協議して
工夫していく

前納報奨金の金利は0.5%と高すぎる。サラリーマン世帯の不公平を考え廃止すべきと提案・・・今年から
0.3%の上限5万円から3万円に減額

役場職員の駐車料金を借地代だけでも払うべきと提案。・・・いまは職員が料金を払っている

宝くじの収益金を県は溜め込んでいる。会員である町長は住民の利益を確保する努力をして、収益金の
配分を求めるべきではないか。国の指導では県の所持する適正額は30億円としている。18年度で
も400億円近くを抱え、しかもそのお金を市町村に貸し出して金利まで取っている。正すべきと提
案。・・・今後も継続して県の動向を見ていく。

生活関連

町道の整備に公平性を、内山地区、古城地区の整備が遅れていないかとたず。

ボランティア活動の拠点作りをと提案——ボランティアセンターと係員の配置が出来、活動が活発になっ
た。

自主防災会が出来るまでは行政の指導力が必要と提案——4地区ともなんとか地域住民が参加できる
仕組みづくりが出来たが。活動は今後も工夫が必要

住民と行政がともに街づくりに参加できるように啓発活動や、職員がまちにでて活動するよう提案。講座
の開催や出前講座など3回したがまだ実態が見えてこない

役場の組織

研修に金を惜しまぬよう、男女の差なく研修できているかなど提案。児童館の研修費も不足を指摘
女性管理職が1人もいないのは差別ではないか。2人の課長補佐の誕生（いまは退職され次の方を楽し
みにしてる

町の審議会への女性の参加度が県下では最低ラインだ。30%を目指すと答弁していただく。

情報公開条例がなかったので、ぜひ音羽町でも作るよう提案。13年に出来ましたので町の皆さんは、コ
ピー代金を払えば誰でも個人情報以外は手に入ります。

長沢グリーンヒル近くの産廃業者の進出をとめるための活動もしました。この件ではグリーンヒルのお母
さん方の熱烈な署名活動により、早く成果が出たことに感謝しています。

住民基本台帳の大量閲覧の禁止をと提案。国に議会から要望書も出すことが出来ました。

新聞記事に掲載されました。（女性議会ネットの有志が同時に3県にまたがり質問しました。）

女性グループのお店“あいりん”の設立にも助力をしました。

子ども関連

学童保育所は伊藤議員の提案でしたが辞職されたあとを引き継ぎ立ち上げ当初、真剣に助力
給食食器を安全なものにと提案。今では環境ホルモンの危険性の少ないものになりました。

学校の副教材の適正化を訴えました。個人に買ってもらうのではなく学級備品にならないか。

副読本の内容が不適切と提案。（女性議会ネットの会員が複数質問し県が見直しをしました。）

児童虐待の現状打破のアイデアとしてCAPが全国的に効果を挙げている。音羽でも実施をと提案・・・先生
たちが相繼ぎ教育で勉強中

県の東三河観光リーダーの育成講座3回に出席、NPOの一員として参加

- ◎ 豊橋コンベンションセンターの職員が仲間にいたせいで、豊川稲荷やグリーンセンターへのバスツアー客の誘致がすでに実施されています。
- ◎ 豊川稲荷、門前の活性化は、いなり寿司、チンドン屋などの具体策をいかに拡大させて、賑わいを取り戻すか。
- ◎ これからは観光コース設定の時の売りは何かを客にきちんと説明することが大切。
- ◎ ロケ地になると客が殺到する現象を考え、ロケ地に選ばれる方法も考えるべき。
- ◎ 県も国も予算を出して効果の出る場所を探している。
- ◎ 地元の人には実は地域の良さが見えていない。



二村 良子の議員活動と自己研鑽

- | | |
|--------------------------|------------------------------|
| 9月30日 小学校運動会 観光ボランティア | 11月15日 戦没者慰霊祭、町内保育園を訪問 |
| 10月5日 広報編集委員会 勝手連会合 | 20日 掛川市から広報編集の視察を受ける |
| 6日 東三河議員研修会 知事、 | 22日 ビジョンリサーチ例会 二村パネリストに |
| 7日 保育園運動会 | 24日 農協にてまちづくりの話し合い |
| 9日 後援会会合、有害鳥獣への対策の話題 | 26日 小屋掛けの取り壊し作業、約35名の参加 |
| 10日 NPO穂の国ネット、団体支援基金の件 | 27日 議員勉強会 |
| 12日 男女共同参画、わいわい語ろう会合 | 29日 NPO で石田さんを囲んで市長時代の経験談を聞く |
| 13日 にじの会 広報編集会議 | 30日 議員全員協議会 |
| 14日 ライフポートにて男女共同参画講演会 | 12月 2日 万博マラソン応援音羽町28中20位 |
| 15日 女性議会ネット理事会 | 3日 音羽町消防団開式 |
| 17日 有害鳥獣への対策会議 | 7日 議会 |
| 21日 小坂井町防災活動講演会 | 8日 一般質問 |
| 23日 議員勉強会、予算要望諸検討 | 12日 農作物品評会へ |
| 25日 豊川みらいの会会合 | 17日 音羽町男女共同参画講座に参加。読み聞かせに感動 |
| 26日 予算要望書町長に提出 | 18日 議員勉強会、会派会報作り |
| 11月 3日 農協にて、まちづくりの話し合い | 20日 広報編集会議 |
| 5日 アダプトプログラム、公園草取り | 25日 議員勉強会、会派会報作り |
| 6日 議員勉強会、後援会会合議員定数削減の話など | 26日 広報編集会議 |
| 8日 政務調査、保育園行政視察 | |
| 9日 同上 | |
| 12日 宮路山の掃除 | |



後援会ご入会の案内

「二村良子を囲む会」の会合を月1回実施お互いの情報交換や町政への夢、町づくりなど 話題は多岐にわたります。